

御嵩のジャパンクリーンサービス

優秀安全運転で銅賞

可児署

従業員の無事故、無違反への取り組みで成果を上げた可児署管内の事業所をたたえる「優秀安全運転事業所表彰」が同署であり、銅賞に選ばれた再生資源卸売業のジャパンクリーンサービス(御嵩町伏見)に表彰



優秀安全運転事業所表彰で銅賞の表彰状を受けた長瀬英典部長(中央)＝可児署

状が贈られた。

県警と自動車安全運転センター県事務所が、運転記録証明書を申請した事業所を対象に過去の運転記録を審査し、無事故、無違反率によって金、銀、銅の各賞を授与している。

ジャパンクリーンサービスはバローホールディングス傘下で、古紙を回収し製紙原料として販売。前年には金賞を受けている。

表彰式には運搬部の長瀬英典部長が出席し、高木晃署長から表彰状を受けた。長瀬部長は「朝礼でルールを守り運転することを徹底しているほか、トラック車内のカメラで、姿勢や目の動きで運転手の疲労感を検知するシステムを入れている」と事故防止の取り組みを説明した。(中村芳紀)